

# 講座名「民話の里 柏井を訪ねて」

## 講座のねらい

公民館周辺の民話を語りで聞き、民話の舞台を館外見学する。地域の歴史・文化を学び、強度のほこりや愛着の心を育む。

第1回（5月21日） 講師：湯浅 止子 氏

第2回（5月28日） 講師：湯浅 止子 氏

初回は普通の会議室において実施したが、語り・朗読があまりにも素晴らしく、2回目は舞台のある集会室に変更し、気持ち良く演じてもらった。



民話の語りと解説



民話の語りと解説（舞台上で語り）

第3回（6月4日） 講師：湯浅 止子 氏

館外での現地史跡等の見学では、時間内に多くの見所を設定して頂き、受講生全員が満足していた。

講座のねらいである「地域の歴史・文化を学び、郷土の誇りや愛着の心を育む。」ことは、十分に達成されたと感じた。



民話ゆかりの地を巡る（子安神社にて）

## 参加者の声

- ・地理的な事、歴史的な事が大変良くわかりました。
- ・市川のこと、野菜、果物の歴史も解り、大変勉強になりました。
- ・市川に住んで40年、今回の民話を孫に伝えてあげたいと思います。
- ・お話を聞いてから、実際の場所を見ることが出来てとても良かったです。
- ・柏井をもう一度ゆっくりと歩いてみたいと思います。

## 成果と課題

自分たちの住んでいる街の歴史や地名の由来等を専門家に聞き、そしてその歴史に関連する昔話や言い伝えを口頭伝承の形で触れることは、受講者にとって、とても興味深い内容であった。受講者の感想にあるように、孫に伝えていきたいとか、これからももっと市川のことを学びたいという、主催者側が意図する、繋ぐ、拡げる、高める講習会であった。

今回の講師方々には、個人で、団体で、社会教育課の講師登録をして頂いた。